

元就農の支援は考えていない。水田面積の特別枠は三条市農業再生協議会で議論したい。

栄パーキング下の駐車場拡張を



満車の栄パーキング下の駐車場

問 高速バス栄バス停の利用者は増えている。栄工業団地の計画もある中、下の駐車場を拡張するべきでないか。
答 今後の検討課題と考えている。

給食費に補助

問 学校給食費に補助をするべき。
答 三条市の給食費は県内でも低い方。新たな補助は考えていない。

制度融資の新設を

問 今年3月に新設された条件変更型保証を活用して、制度融資を新設するべき。
答 複数の借入金を一本化できるが計画的に報告する義務が生じるなど負担も大きい。新設は考えていない。

児童の路線バス利用からスクールバス運行へ

問 児童の安全のために路線バスをスクールバスにしていけるべきでないか。
答 公共交通がない場合のスクールバス運行である。

三条市における観光資源の魅力向上について

問 10月に日本の風の会2016年度秋季大会が開催され、工場の祭典と同日ということからも県内外から多くの観光客が来ることが予想される中、市として各関係団体と連携を図りながら三条の風合戦の周知、三条の魅力発信に取り組みべきではないか。

答 風合戦と工場の祭典とともに戦略的に発信することで、相乗効果が得られるよう取り組む。

地域おこし協力隊について

問 国の起業支援制度等を活用しながら協力隊員の定住促進に取り組むのはどうか。
答 行政機関が行う補助制度のみならず民間団体が行う助成制度等を活用していきたい。

こども食堂について

問 三条市においてこども食堂を開設する団体等に対し、情報支援、人的支援、広報周知等を含めてどういった連携を図っていくのか。
答 市民への周知や国の基金制度についての情報提供、またさまざまな支援制度に関するチラシ等をこども食堂に設置するなどの連携を図っていく。

年度途中での待機児童解消についで

問 保育所入所における年度途中の待機児童の解消について、どのように検討してきたのか。また

た、今後どのように対応していくのか。

答 年度途中の待機児童の発生をゼロにするため、来年度予算の中で対応していく。年度途中で必要になるであろう保育士をある程度加味した人員を確保しておく、対応していく。関係部局とさらに制度設計について詰めていきたい。



子どもを待つ保育園

人口減少対策の抜本的な見直しについて

問 国勢調査や人口推計年報を参考にすると、三条市の人口は、2100年には3万1000人になる。月額5万円の子ども手当を支給すべきと考えるがどうか。
答 国に先駆けて迅速な手を打つことで効果を示し、国県が後追いつてくるのが順当な手法ではないか。

今後の財政について

問 財政調整基金の重要性についての認識はどうか。
答 将来にわたって質の高いサービスを提供し続け、かつ災害や社会経済などの変化に柔軟に対応できる財政運営を行うためには、収支バランスの変動を中長期に見通し、将来想定される財政負担に備えて財政調整基金を確保しておくなければならない。その残高については、重要な指標であると捉えている。

県知事選の対応について

問 森前長岡市長が新たな知事に適任であると考えているのか。
答 泉田県政の根本的な問題点は、国、市町村、他県、県職員との信頼関係が構築できなかったこと、森前市長であれば失ってしまった各方面の信頼関係を取り戻すとともに、広域自治体の長としてリーダーシップを発揮され、我々をバックアップしていただけると認識している。

建設行政について

問 建築確認申請に対する審査が厳しすぎるのではないか。
答 増改築であっても基本的には既存の部分も含めて現行の法律に合わせる必要がある。敷地内の土地の測量、構造物の位置など

については用途上、分けられるものかどうかで決まってくる。
問 民有地と公道(市道)の境界付近の整備は市が行うのか、それとも個人が行うのか明確にすべきでないか。
答 基本的には公道である限り市で整備する。しかし、起因する事柄がどちらかで判断させていた

有害鳥獣被害と対応について

問 今秋はクマ等の大量出没が懸念されている。対策を問う。
答 危険度に応じレベル1から4まで設定し、対策を行っている。
問 捕獲したクマはどうするのか。
答 全て処分としている。



里に下りてきたクマ

水害対応マニュアルについて

問 下田支部は技術職員がおらず、地区外の職員も多い。対応を問う。
答 本部と連携、研修の充実等に対応する。職員は地区在住が基本、地区外は下田サービスセンター勤務で支障はない。



下田支部

問 OB職員を活用したらどうか。
答 技術職員OBの活用の可能性を含め、広範に検討する。
問 復旧の単価契約はしないのか。
答 災害に単価契約はなじまない。